

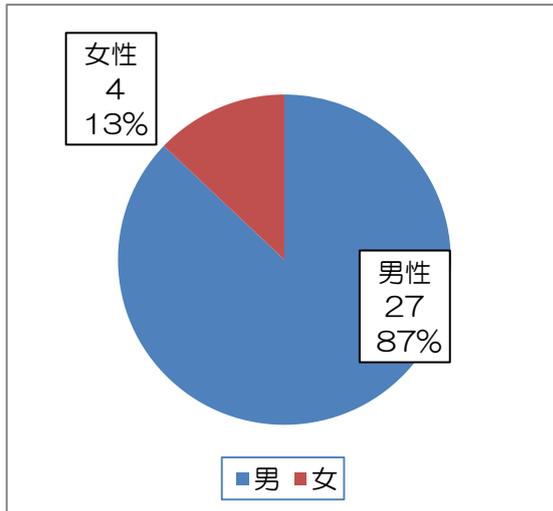
高浜市公共施設あり方計画（案）説明会アンケート集計結果

(8/29 高浜小学校区集計)

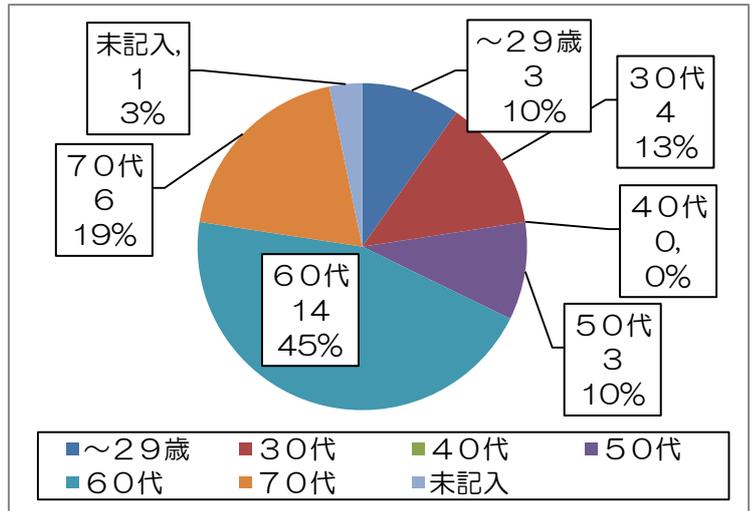
説明会参加者数50名

うちアンケート有効回答数31

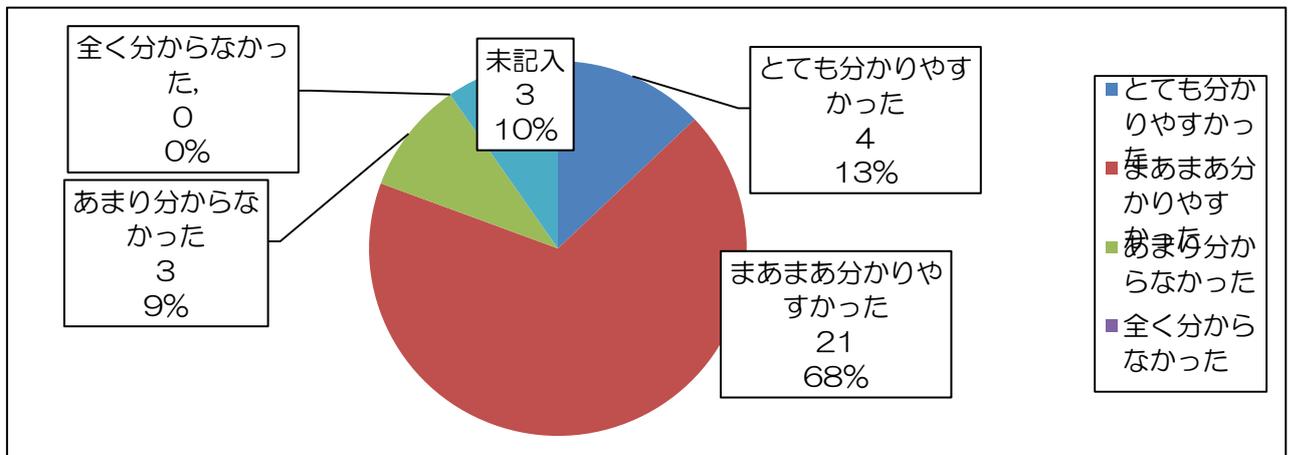
問1 あなたの性別は？



問2 あなたの年齢は？



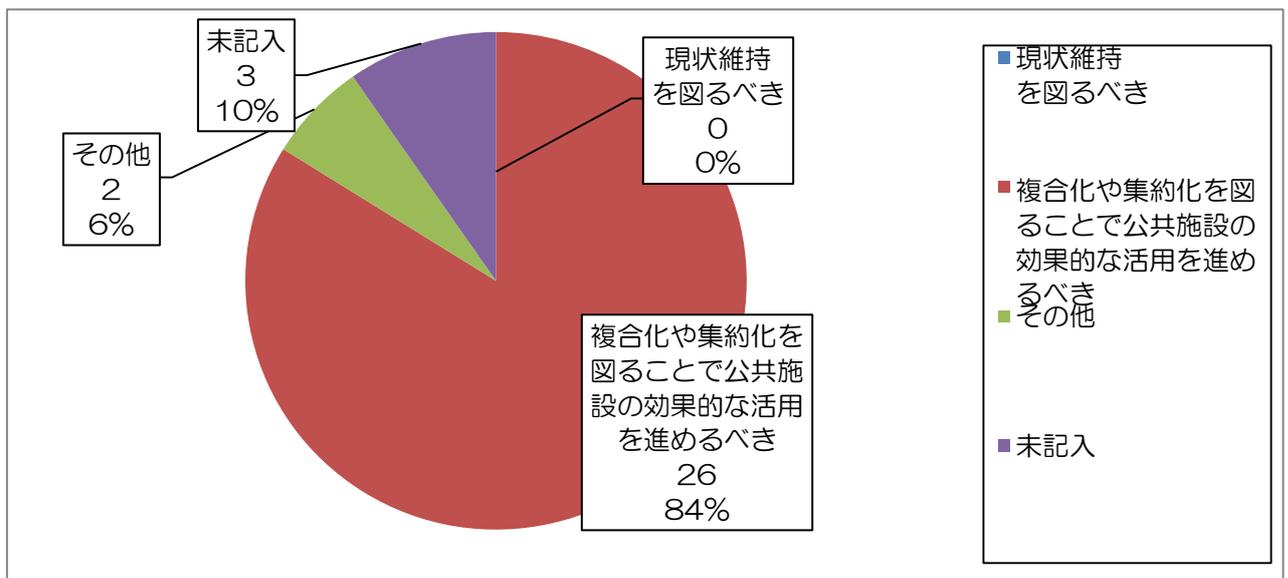
問3 本日の説明会全体の感想についておたずねします。



回答	理由
まあまあ分かりやすかった。	<ul style="list-style-type: none"> 導入部分は、全国のデータ、だから高浜であっても当然という流れである。高浜ではどうかと、もっと絞ってもよい。碧南市ではすでに学校の建て替えが計画的に実施されている。 削減額が分かりづらい。 市の財政等 専門用語がときどき出てきたので、瞬間的に理解できないことが少しあった。

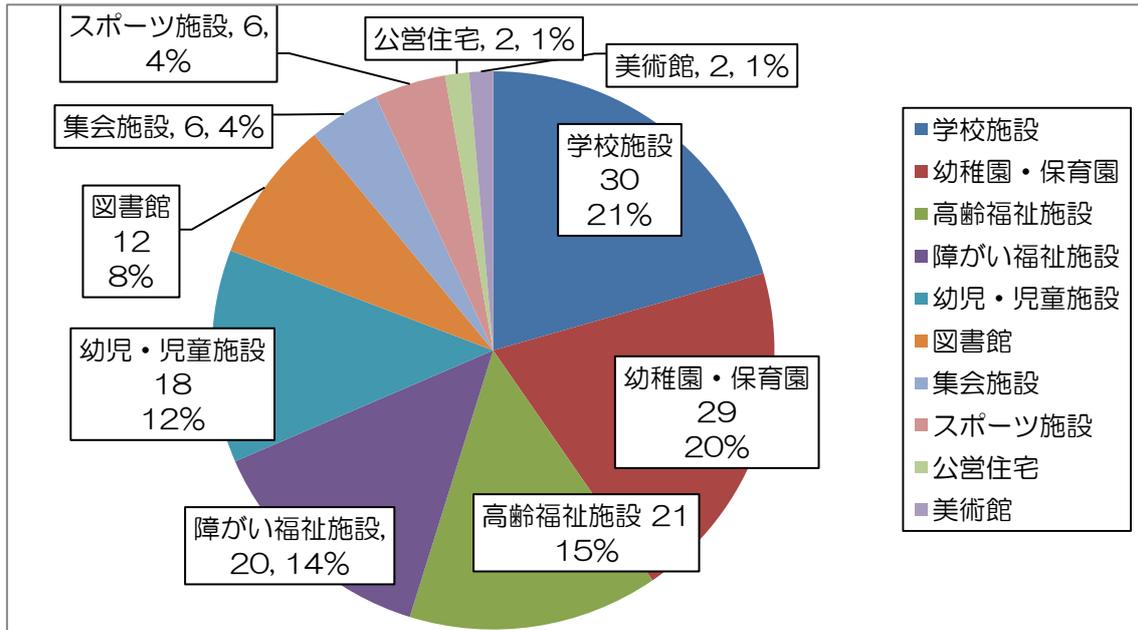
	<ul style="list-style-type: none"> ・一回の説明の内容ではなかなか理解出来ない
あまり分からなかった	<ul style="list-style-type: none"> ・説明に対する根拠データが示されていない。 ・景気等の条件がしめされず 前提を示すべき ・わからない用語があるため

問4 今後、すべての公共施設を今後も維持更新するためには巨額の財政負担が必要になります。次世代への負担を軽減するためには公共施設の計画的な複合化や集約化などが必要になると想定されますが、そのことに対してあなたはどう思いますか。



回答	理由
複合化や集約化を図ることで公共施設の効果的な活用を進めるべき	<ul style="list-style-type: none"> ・利用が少ない施設があるのはわかる。 ・小学校区ごとに集約化を図り、避難所等を簡素化すべき。 ・本当に必要な所に集中しないと、結果的に取り壊す施設にムダなお金を使ってしまうことになるので。 ・公共施設が多すぎる。 ・今まで箱ものを作りすぎたのでは。 ・民営化を最大限拡大、活用すべきと考える。 ・公共施設建築の意味・意義を考えると、安易な統合は、市民の不満が多く残る可能性が強い。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりを考えた方がよい。公共施設にとらわれない方がよい。富山のようなコンパクトシティにしてもよいのでは。 ・集約化が必要

問5 公共施設の中であなたが必要と思われる施設は？【5つに○印】



○自由意見

- 本日の説明会で第一歩のスタートとして高浜小学校の複合化と削減計画の確認出来た。（もちろん市庁舎も含む）
- 「総量圧縮は」は、言い換えれば、廃止ということ。その対象はどの施設なのかを説明しないと市民の理解は得られない。
- 長寿命化78施設の内訳の維持37、圧縮41を具体化しないとイメージがわからない。これで説明責任が果たせたとはいえない。
- 具体化されているのは、市庁舎と高浜小学校を例にとっているが、ポピュラーで市民の誰もが知っている施設なので、とりあげやすい。どちらとも民間という言葉が出てくる。すでに民間の具体があるような説明だが、つまらない誤解を生じはしないか。
- 高浜小学校との複合化による削減効果42億円は理解できなかった。
- 「こうなってしまったのは、過去の経済状況」「誰も今の状況になるとは予見できなかった」という前提をもとにした説明。「公共施設のあり方」だけでなく、市役所全体の業務改善が求められているのではないかと感じる。
- 「今後の施設のあり方」については理解できたが、業務改善（特に職員の給与や退職金なども含め）に対する真剣な取り組みが感じられない点である。（外部要因ばかりに原因を求められると納得できない気持ちになる）例えば知りたいこと（過去20年の市の収入の変化（減少）に対し、職員の総人件費・1人あたり人件費はどうであったか、など）(ex.いきいきバスの現状と改善策の取り組みなど。施設減少との関連あり。)

- 公共施設を含め、財政破綻しないためにも、早目に手を打っていただきたい。
- 広く市民に財政状況情報、市民の負担すべき事項など、リスク情報も示されていくと良いのかと考えます。
- この計画を進めている中で、市内のどの施設にも、今までと同じ様にメンテナンスすることや、計画内容に合わない新たな設備投資をすることの無い様に、市全体で推進されていく様に進みますように。
複合化について、縦割を乗り越えた先進地を参考に、目的の枠を超えた施設を目指し通して欲しい。
- 近隣自治体の公共施設の相互利用の推進することにより更に進められたい
- 市合併も視野に
- 日福大のあと利用ありきではないか
- 勤務する職員の形態は、どのようになっていくのかは、疑問に感じました。
- 資料の5部、「40年間の～まとめ②」に記してあるように、インフラの長寿命化並びに、安全対策への検討も早急に実施計画（スケジュール化）の検討を要すると思います。
- 我々市民が生活する上で、安全で安心に暮せるインフラへの対応が必要と思います。特に、近年自然災害（集中豪雨）があちらこちらで発生しております。身近には、土砂崩れ、排水、浸水等の心配が強いです。又、道路では、旧市街地区の「道のせまさ」と思います。何か災害時などで救急車・消防車などが入れない道がたくさん有ります。これらも拡張化などの対策が必須と考えられます。
- 高浜市の今後のあるべき姿について計画を早くたてるべきである。
- 改廃を進め集約化を図るべきである
- 利用料などの見直しを進め、利用者負担も見直しすべきである
- 市民憲章の一番に“スポーツに親しみ健康な身体をつくります”とあります。スポーツを通じて健康を保つことは、とても大切だと思いますので、スポーツ施設の充実をお願いします。
- 他市の方から“高浜の施設はどこもちょっと足りないですね”と言われます。バスケット2面の正式コートがとれる、試合ができる体育館。剣道の正式コートが2面とれる審判席等周囲の広さがある武道館など。いずれも、ちょっと足りず、正式試合ができませんね、と言われます。建て替えるなら、正式な試合ができる広さがほしいです。
- 市民の高齢化が進み、高齢者が活動できる施設が必要です。平日の昼間に運動できる施設の必要性がより増してきていると思います。